

石川県公報

令和3年12月20日（月曜日）

号 外

（第 77 号）

目 次

公 告	
○石川県営病院事業の決算の要領及び業務状況の公表 (医療対策課) 1	○石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表 (都市計画課) 9
	○石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表 (水道企業課) 13

公 告

石川県営病院事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立こころの病院事業の令和3年第5回石川県議会定例会において認定された令和2年度決算の要領及び令和3年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和3年12月20日

石川県知事 谷 本 正 憲

第1 石川県立中央病院

1 事業の概要

当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

県民のための高度かつ専門的な医療を確保していくことが当院の使命であり、今後とも、引き続き、優れた医療従事者の確保と高度医療機器の導入をはじめとした医療体制の整備に努めていきたいと考えています。

(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、臨床検査科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 630床

(2) 利用患者の状況

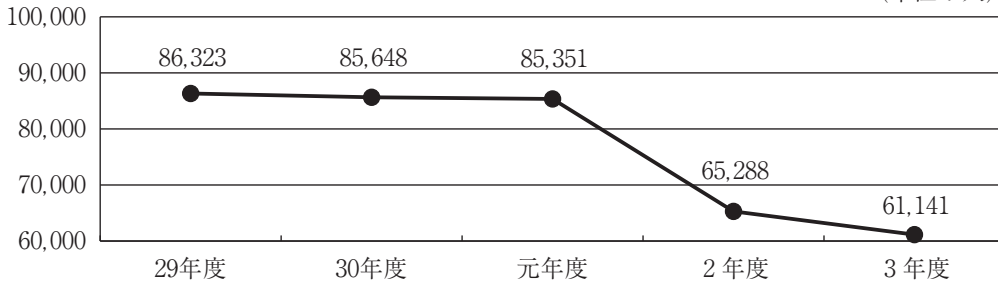
上半期における利用患者数は、入院患者延べ61,141人、外来患者延べ117,701人、計178,842人で、前年度同期と比べ6,951人（4.04パーセント）の増加となりました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
令和3年4月	12,154 人	20,227 人	32,381 人
5月	9,411	17,270	26,681
6月	8,842	19,665	28,507
7月	10,306	19,942	30,248
8月	10,894	20,320	31,214
9月	9,534	20,277	29,811
今 期 計 A	61,141	117,701	178,842
前年度同期 B	65,288	106,603	171,891
比 較 増 減 A - B = C	△ 4,147	11,098	6,951
対前年度比率 C / B × 100	△ 6.35 %	10.41 %	4.04 %

最近5か年の上半期患者数推移

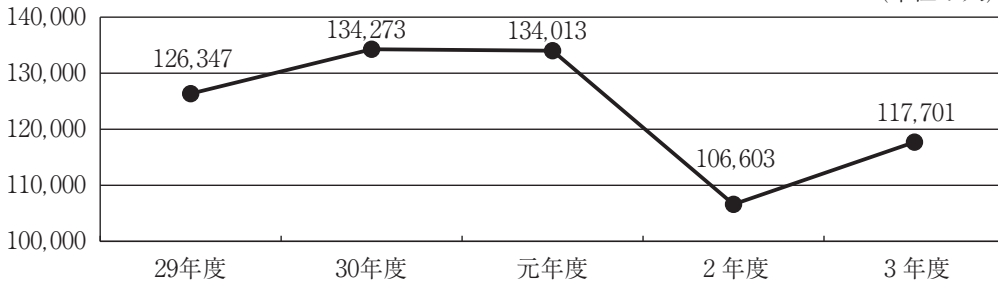
入院

(単位：人)



外来

(単位：人)



2 令和2年度決算状況

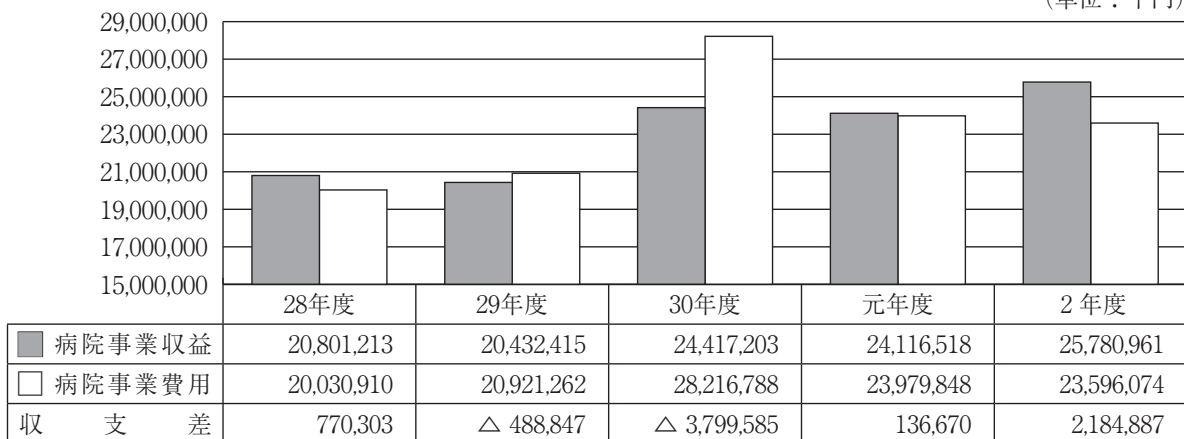
(1) 収益的収入及び支出(税込み)

前年度に比較して、事業収益が1,664,443千円(6.90パーセント)増加し、事業費用が383,774千円(1.60パーセント)減少したことにより、事業収支は、前年度(136,670千円)と比較すると2,048,217千円増加し、2,184,887千円の黒字決算となりました。

区分	科目	2年度 A	元年度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	25,780,961 千円	24,116,518 千円	1,664,443 千円	6.90 %
	医業収益	20,152,193	21,971,190	△ 1,818,997	△ 8.28
	医業外収益	2,209,943	2,145,328	64,615	3.01
	特別利益	3,418,825	—	3,418,825	皆増
支 出	病院事業費用	23,596,074	23,979,848	△ 383,774	△ 1.60
	医業費用	22,685,787	23,108,553	△ 422,766	△ 1.83
	医業外費用	900,037	865,117	34,920	4.04
	特別損失	10,250	6,178	4,072	65.91

過去5か年の収益的収支決算

(単位：千円)



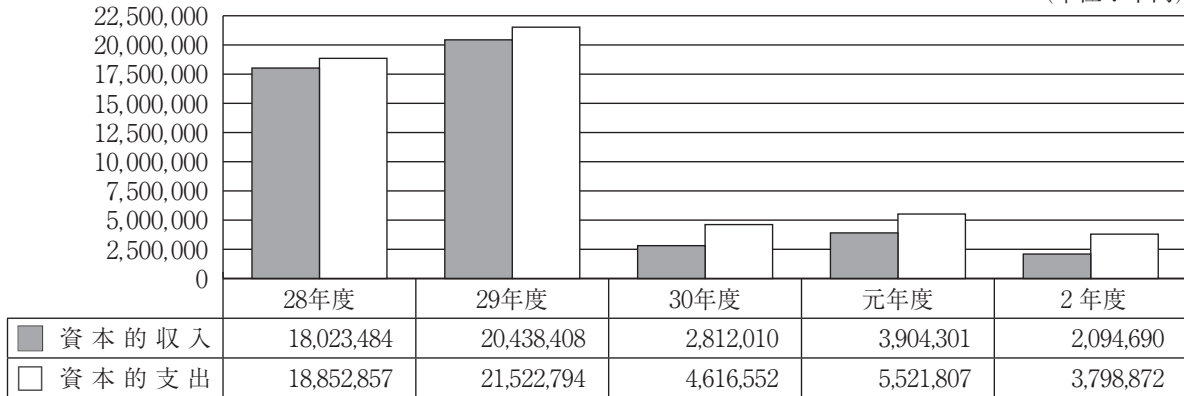
(2) 資本的収入及び支出(税込み)

病院建設改良費として、医療器械等備品購入に400,284千円を投じ、施設設備の拡充を図りました。

区分	科 目	2 年 度 A	元 年 度 B	対 前 年 度 増 減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資 本 的 収 入	2,094,690 千円	3,904,301 千円	△ 1,809,611 千円	△ 46.35 %
	企 業 債	298,000	2,260,000	△ 1,962,000	△ 86.81
	他 会 計 負 担 金	1,721,567	1,628,571	92,996	5.71
	固 定 資 産 売 却 代 金	-	15,730	△ 15,730	皆減
	国 庫 補 助 金	75,123	-	75,123	皆増
支 出	資 本 的 支 出	3,798,872	5,521,807	△ 1,722,935	△ 31.20
	病 院 建 設 改 良 費	400,284	2,289,309	△ 1,889,025	△ 82.52
	企 業 債 償 還 金	3,398,588	3,232,498	166,090	5.14

過去5か年の資本的収支決算

(単位：千円)



(3) 貸借対照表

石川県立中央病院事業貸借対照表(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	42,741,968	固 定 負 債	38,703,063
有 形 固 定 資 産	39,982,982	企 業 債	34,114,309
土 地	1,851,685	引 当 金	4,588,754
建 物	31,280,923	流 動 負 債	6,545,828
構 築 物	2,628,707	企 業 債	3,276,393
器 械 備 品	4,218,041	他 会 計 借 入 金	1,000,000
車 両	1,626	未 払 金	1,562,657
そ の 他 有 形 資 産	2,000	引 当 金	632,088
無 形 固 定 資 産	1,316	そ の 他 流 動 負 債	74,690
電 話 加 入 権	1,316	繰 延 収 益	1,652,638
投 資 其 他 の 資 産	2,757,670	長 期 前 受 金	8,945,268
出 資 金	2,000	収 益 化 累 計 額	△ 7,292,630
長 期 前 払 消 費 税	2,755,670	資 本 金	10,147,964
流 動 資 産	15,051,993	剰 余 金	744,468
現 金 預 金	9,318,814	資 本 剰 余 金	2,000
未 収 金	5,595,488	受 贈 財 産 評 価 額	2,000
貯 蔵 品	128,145	利 益 剰 余 金	742,468
前 払 金	299	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	742,468

未収収益 職員貸付金	1 9,246		
合計	57,793,961	合計	57,793,961

3 令和3年度予算の執行状況

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	24,353,247 千円	9,313,884 千円	38.24 %
	医業収益	20,760,928	9,211,129	44.37
	医業外収益	2,092,299	102,755	4.91
	特別利益	1,500,020	—	—
支 出	病院事業費用	24,141,755	8,896,043	36.85
	医業費用	23,766,691	8,865,620	37.30
	医業外費用	375,044	30,423	8.11
	特別損失	20	—	—

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	資本的収入	2,293,751 千円	— 千円	— %
	企業債	587,000	—	—
	他会計負担金	1,706,741	—	—
	固定資産売却代金	10	—	—
支 出	資本的支出	3,934,218	1,705,922	43.36
	病院建設改良費	599,000	67,779	11.32
	企業債償還金	3,335,218	1,638,143	49.12

※ 収益的収入及び支出 … 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益 … 医業収益：主に診療提供の対価としての料金

医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用 … 医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出 … 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	取 得 価 格	取 得 年 月 日
腹腔鏡用超音波プローブ	1	2,970 千円	令和3年5月10日
経皮心筋焼灼術用電気手術ユニット	1	4,409	令和3年6月23日
セントラルモニタ	1	10,790	令和3年6月28日
滅菌コンテナセット	1	3,300	令和3年7月5日
汎用超音波画像診断装置	1	8,217	令和3年8月18日
生体情報モニタ送信機	8	2,816	令和3年8月27日
新生児用人工呼吸器	1	10,426	令和3年9月8日

凍結組織切片作製装置	1	4,477	令和3年9月24日
P O C T 用 遺 伝 子 検 査 装 置	3	2,831	令和3年9月30日

イ 施設整備 該当無し

4 資産及び企業債等の状況

上半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	42,741,968	61,618	—	42,803,586
流 動 資 産	15,051,993	26,826,239	29,341,108	12,537,124
計	57,793,961	26,887,857	29,341,108	55,340,710

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	上 半 期		9月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	37,390,702	—	1,638,143	35,752,559
一 時 借 入 金	—	—	—	—

第2 石川県立こころの病院

1 事業の概要

当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

これら専門医療の一層の充実を図るため、一般会計から補助金や負担金を受け入れ、県民の医療確保に努めました。

(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻咽喉科及び歯科

イ 病床数 400床

(2) 利用患者の状況

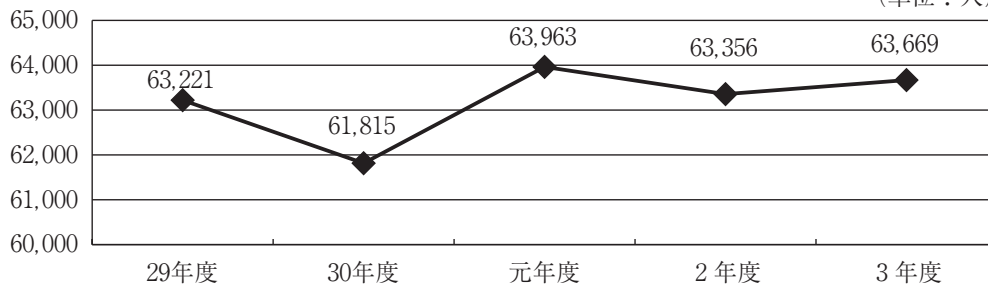
上半期における利用患者数は、入院患者延べ63,669人、外来患者延べ13,679人、計77,348人で、前年度同期と比べ1,160人(1.52パーセント)の増加となりました。

区 分	入院患者数	外来患者数	計
令 和 3 年 4 月	10,465 人	2,307 人	12,772 人
5 月	10,706	2,019	12,725
6 月	10,280	2,330	12,610
7 月	10,808	2,285	13,093
8 月	10,808	2,417	13,225
9 月	10,602	2,321	12,923
今 期 計 A	63,669	13,679	77,348
前 年 度 同 期 B	63,356	12,832	76,188
比 較 増 減 A - B = C	313	847	1,160
対前年度比率 C / B × 100	0.49 %	6.60 %	1.52 %

最近5か年の上半期患者数推移

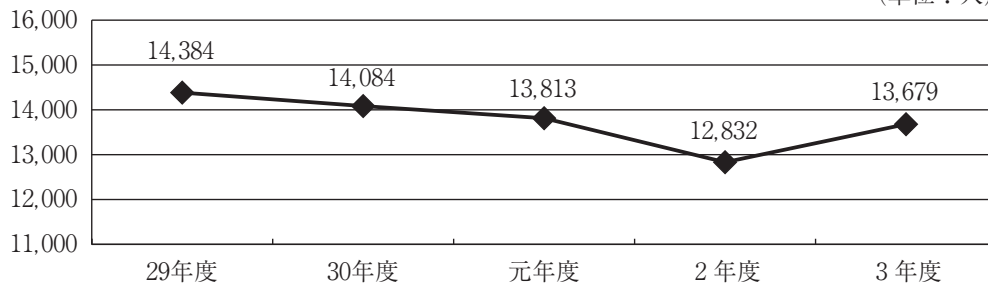
入院

(単位:人)



外来

(単位:人)



2 令和2年度決算状況

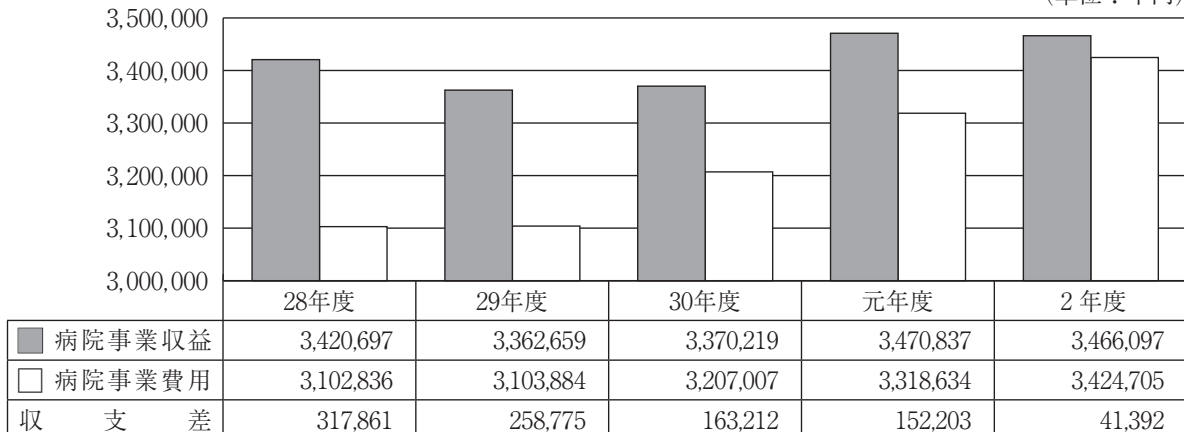
(1) 収益的収入及び支出(税込み)

前年度に比較して、事業収益が4,740千円(0.14パーセント)減少し、事業費用が106,071千円(3.20パーセント)増加したことにより、事業収支は、前年度(152,203千円)と比較すると、110,811千円減少し、41,392千円の黒字決算となりました。

区分	科 目	2 年 度 A	元 年 度 B	対前年度増減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	病院事業収益	3,466,097 ^{千円}	3,470,837 ^{千円}	△4,740 ^{千円}	△0.14%
	医業収益	2,366,919	2,326,567	40,352	1.73
	医業外収益	1,099,178	1,144,270	△45,092	△3.94
支 出	病院事業費用	3,424,705	3,318,634	106,071	3.20
	医業費用	3,332,728	3,259,216	73,512	2.26
	医業外費用	59,668	58,554	1,114	1.90
	特別損失	32,309	864	31,445	3,639.47

過去5か年の収益的収支決算

(単位:千円)

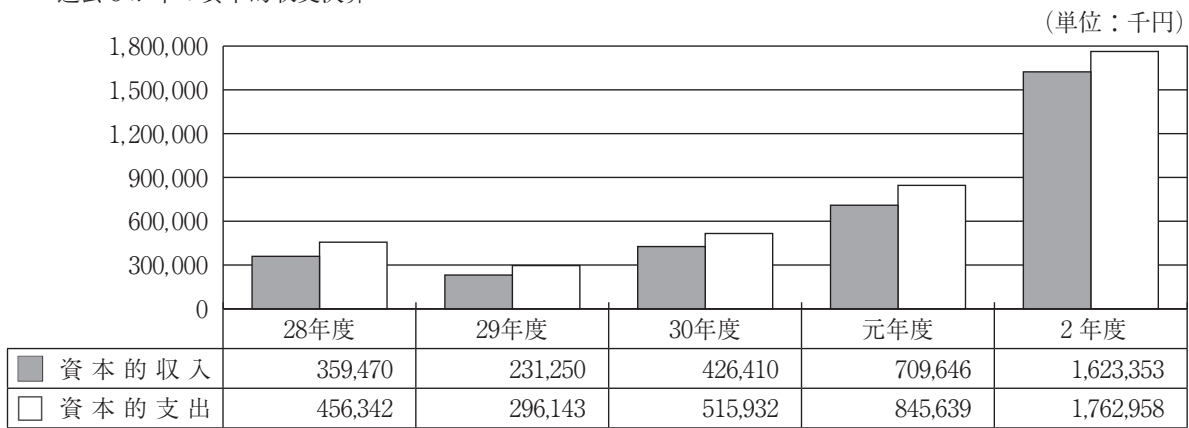


(2) 資本的収入及び支出(税込み)

病院建設改良費として、医療器械等備品購入に68,412千円(4.60パーセント)を、施設整備に1,419,970千円(95.40パーセント)を投じ、施設設備の拡充を図りました。

区分	科 目	2 年 度 A	元 年 度 B	対 前 年 度 増 減	
				額 A-B=C	率 C/B×100
収 入	資 本 的 収 入	1,623,353 千円	709,646 千円	913,707 千円	128.76 %
	企 業 債	1,458,000	573,000	885,000	154.45
	他 会 計 負 担 金	144,755	136,646	8,109	5.93
	国 庫 補 助 金	20,598	—	20,598	皆増
支 出	資 本 的 支 出	1,762,958	845,639	917,319	108.48
	病 院 建 設 改 良 費	1,488,382	586,715	901,667	153.68
	企 業 債 償 還 金	274,576	258,924	15,652	6.05

過去5か年の資本的収支決算



(3) 貸借対照表

石川県立こころの病院事業貸借対照表(令和3年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	3,894,218	固 定 負 債	4,700,762
有 形 固 定 資 産	3,693,950	企 業 債	3,239,982
土 地	16,641	引 当 金	1,460,780
建 物	3,135,306	流 動 負 債	1,487,902
構 築 物	85,112	企 業 債	334,327
器 械 備 品	271,502	他 会 計 借 入 金	490,000
車 両	3,714	未 払 金	485,560
建 設 仮 勘 定	181,675	引 当 金	158,540
無 形 固 定 資 産	404	そ の 他 流 動 負 債	19,475
電 話 加 入 権	404	繰 延 収 益	426,813
投 資 そ の 他 の 資 産	199,864	長 期 前 受 金	3,599,095
長 期 前 払 消 費 税	199,864	収 益 化 累 計 額	△ 3,172,282
流 動 資 産	5,386,365	資 本 金	1,334,989
現 金 預 金	4,901,061	剰 余 金	1,330,117
未 収 金	464,593	利 益 剰 余 金	1,330,117
貯 蔵 品	20,492	減 債 積 立 金	64,543
未 収 収 益	219	当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,265,574
合 計	9,280,583	合 計	9,280,583

3 令和3年度予算の執行状況

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	病院事業収益	3,456,601 千円	1,190,127 千円	34.43 %
	医業収益	2,364,986	1,184,741	50.10
	医業外収益	1,091,605	4,386	0.40
	特別利益	10	1,000	10,000.00
支 出	病院事業費用	3,449,473	1,247,890	36.18
	医業費用	3,376,677	1,234,603	36.56
	医業外費用	63,736	13,205	20.72
	特別損失	9,060	82	0.91

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	B/A×100
収 入	資本的収入	1,498,875 千円	— 千円	— %
	企業債	1,325,000	—	—
	他会計負担金	173,865	—	—
	固定資産売却代金	10	—	—
支 出	資本的支出	1,661,774	529,939	31.89
	病院建設改良費	1,325,000	363,097	27.40
	企業債償還金	336,774	166,842	49.54

※ 収益的収入及び支出…当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

※ 病院事業収益…医業収益：主に診療提供の対価としての料金
医業外収益：国庫補助金や一般会計負担金等

※ 病院事業費用…医業費用：職員の給与費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用：病院事業債等借入金の利息や消費税等

※ 資本的収入及び支出…将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	取 得 価 格	取 得 年 月 日
サ バ	1	2,090 千円	令和3年7月15日

イ 施設整備 該当なし

4 資産及び企業債等の状況

上半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資 産

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	3,894,218	330,088	—	4,224,306
流 動 資 産	5,386,365	7,188,536	8,296,703	4,278,198
計	9,280,583	7,518,624	8,296,703	8,502,504

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	上 半 期		9月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	3,574,309	—	166,842	3,407,467
一 時 借 入 金	—	—	—	—

石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事業の令和3年第5回石川県議会定例会において認定された令和2年度決算の要領及び令和3年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和3年12月20日

石川県知事 谷 本 正 憲

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区）、加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）及び加賀沿岸流域下水道（大聖寺川処理区）で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月、大聖寺川処理区は平成7年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区 分	加賀沿岸流域下水道 （梯川処理区）	加賀沿岸流域下水道 （大聖寺川処理区）	犀川左岸流域下水道 （犀川左岸処理区）
着 手 年 度	昭和58年度	昭和63年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成7年12月	平成6年12月
管 渠 延 長	34km	17km	23km
処 理 場	翠ヶ丘浄化センター	大聖寺川浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポ ンプ 場	6ヶ所	2ヶ所	—
水 処 理 方 式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水	濃縮→消化→脱水
処 理 能 力	43,000m ³ /日	18,400m ³ /日	53,300m ³ /日
関 係 市	小松市、能美市、白山市	加賀市	金沢市、白山市、野々市市

(注) 管渠延長及び処理能力は、令和3年4月1日現在です。

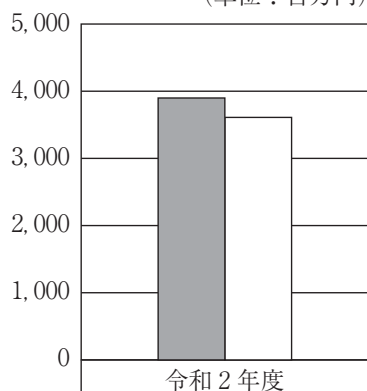
●年度別処理水量

(単位：m³)

年度	加賀沿岸流域下水道 （梯川処理区）	加賀沿岸流域下水道 （大聖寺川処理区）	犀川左岸流域下水道 （犀川左岸処理区）	合 計
平成28	8,265,017	2,919,903	13,798,191	24,983,111
平成29	8,743,672	3,062,741	14,057,719	25,864,132
平成30	8,625,251	3,036,834	13,815,834	25,477,919
令和元	8,347,112	2,916,874	13,580,720	24,844,706
令和2	8,916,161	2,999,691	14,345,165	26,261,017

●令和2年度の収益的収支決算

(単位：百万円)



■流域下水道事業収益	3,899
□流域下水道事業費用	3,610
収 支 差	289

2 令和2年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和2年度の処理水量は、対前年度比105.7パーセントの2,626万立方メートルとなりました。

事業収益は3,898,940千円、事業費用は3,609,663千円となり、この結果、当年度純利益は289,277千円となりました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和2年度
流域下水道事業収益	4,034,221
営業収益	1,701,644
営業外収益	2,332,577
流域下水道事業費用	3,704,347
営業費用	3,461,477
営業外費用	156,670
特別損失	86,200

イ 資本的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和2年度
資本的収入	2,144,394
企業債	442,000
国庫補助金	1,276,803
建設負担金	423,822
他会計補助金	1,769
資本的支出	2,778,106
建設改良費	2,167,943
企業債償還金	610,163

ウ 損益計算書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	1,579,430	営 業 費 用	3,356,042
維 持 管 理 負 担 金	1,579,430	管 渠 費、ポ ン プ 場 費 及 び 処 理 場 費	1,054,624
営 業 外 収 益	2,319,510	総 係 費	109,977
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1	減 価 償 却 費	2,030,815
他 会 計 補 助 金	404,021	資 産 減 耗 費	160,626
補 助 金	346	営 業 外 費 用	167,421
長 期 前 受 金 戻 入	1,784,407	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	115,949
売 電 事 業 収 益	130,601	売 電 事 業 費 用	23,984
雑 収 益	134	雑 損 失	27,488
		特 別 損 失	86,200
		そ の 他 特 別 損 失	86,200
合 計	3,898,940	合 計	3,609,663
当 期 純 利 益			289,277

エ 貸借対照表

(令和3年3月31日)

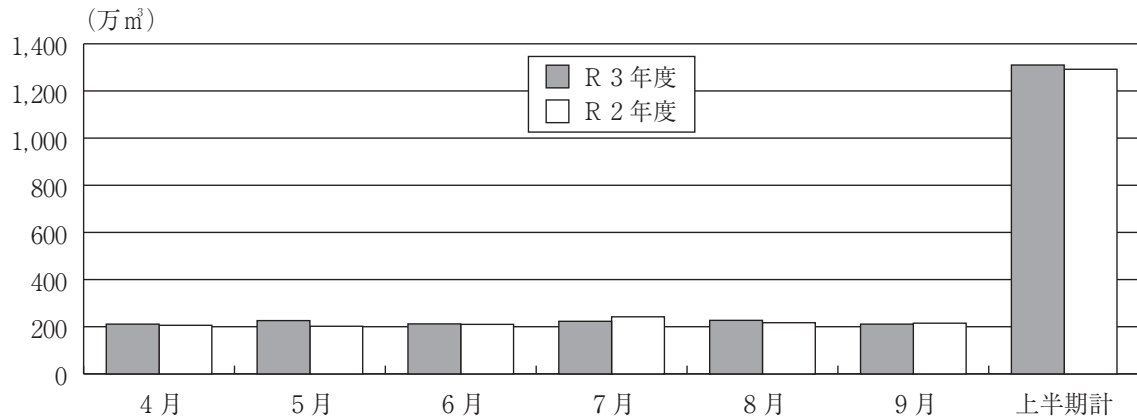
(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	45,779,078	固 定 負 債	6,097,793
有 形 固 定 資 産	45,779,078	企 業 債	6,008,342
流 域 下 水 道 事 業 設 備	45,700,210	引 当 金	89,451
建 設 仮 勘 定	78,868	流 動 負 債	1,885,865
流 動 資 産	1,734,464	企 業 債	593,007
現 金 預 金	959,044	未 払 金	1,252,807
未 収 金	654,920	未 払 費 用	5,586
前 払 金	120,500	前 受 金	182
未 収 収 益	0	引 当 金	5,738
		そ の 他 流 動 負 債	28,545
		繰 延 収 益	31,784,815
		長 期 前 受 金	33,437,614
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 1,652,799
		負 債 合 計	39,768,473
		資 本 金	2,401,080
		剰 余 金	5,343,989
		資 本 剰 余 金	5,054,712
		国 庫 補 助 金	3,250,938
		建 設 負 担 金	1,803,774
		利 益 剰 余 金	289,277
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	289,277
		資 本 合 計	7,745,069
資 産 合 計	47,513,542	負 債 資 本 合 計	47,513,542

3 上半期における業務状況

上半期における実績処理水量は、1,310万立方メートルとなりました。

実績処理水量(上半期)



(単位: m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
R3年度	2,111,439	2,257,891	2,120,750	2,229,016	2,269,144	2,108,878	13,097,118
R2年度	2,060,290	2,022,655	2,102,821	2,418,089	2,172,112	2,148,990	12,924,957

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位: 千円)

区分	科目	予算額 A	上半期執行額 B	執行率 B/A × 100
収入	流域下水道事業収益	3,807,044	1,105,690	29.0%
	営業収益	1,729,451	864,727	50.0%
	営業外収益	2,077,593	240,963	11.6%
支出	流域下水道事業費用	3,474,682	670,155	19.3%
	営業費用	3,295,891	622,463	18.9%
	営業外費用	178,791	47,692	26.7%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位: 千円)

区分	科目	予算額 A	上半期執行額 B	執行率 B/A × 100
収入	資本的収入	(1,440,359)	(0)	(0.0%)
		1,369,200	0	0.0%
	企業債	(252,000)	(0)	(0.0%)
		314,000	0	0.0%
	国庫補助金	(937,717)	(0)	(0.0%)
		802,000	0	0.0%
支出	建設負担金	(250,642)	(0)	(0.0%)
		251,000	0	0.0%
	他会計補助金	2,200	0	0.0%
	資本的支出	(1,440,359)	(7,115)	(0.5%)
		1,984,152	307,501	15.5%
	建設改良費	(1,440,359)	(7,115)	(0.5%)
	1,389,747	13,359	1.0%	
	企業債償還金	594,405	294,142	49.5%

()は、令和2年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

支出の主なもの、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	45,779,078	17,646	0	45,796,724
流 動 資 産	1,734,464	3,305,458	4,321,951	717,971
計	47,513,542	3,323,104	4,321,951	46,514,695

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

流動資産の増減額の主なもの、預金、未収金及び前払金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 負 債	6,097,793	0	0	6,097,793
流 動 負 債	1,885,865	956,660	2,360,743	481,782
繰 延 収 益	31,784,815	0	0	31,784,815
計	39,768,473	956,660	2,360,743	38,364,390

流動負債の増加額の主なもの、一時借入金及び未払金です。

流動負債の減少額の主なもの、一時借入金、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	2,638,760	0	149,389	2,489,371
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	3,682,464	0	136,129	3,546,335
北 國 銀 行	280,125	0	8,625	271,500
計	6,601,349	0	294,143	6,307,206

減少額は、定期償還分です。

石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県水道用水供給事業の令和3年第5回石川県議会定例会において認定された令和2年度決算の要領及び令和3年4月1日から同年9月30日まで(以下「上半期」という。)の業務の状況を次のとおり公表する。

令和3年12月20日

石川県知事 谷 本 正 憲

1 事業の概要

水道用水供給事業は、手取川ダムに一日最大440,000立方メートルの給水が可能な水源を確保するとともに、現在、一日最大244,000立方メートルを給水することができる施設を持ち、北は七尾市から南は加賀市までのうち、川北町を除く県内9市4町を対象に水道用水を供給しています。

また、県民生活の安全・安心を確保するため、送水管の二系統化事業を推進しています。

今後とも、さらなる諸経費の節減や、二系統化事業の効率的な実施など、経営の健全化に努力していきたいと考えています。

●事業の概要

項目	内 容	項目	内 容
事業名	手取川広域水道建設事業	給 水 区 域 (9市4町)	金沢市、七尾市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、内灘町、宝達志水町及び中能登町
水源	手取川水系手取川ダム		
取水地点	白山市中島町地内		
浄水地点	白山市白山町地内		
給水開始年月日	昭和55年7月1日		
給水能力 (1日当たり)	【440,000m ³ 】 244,000m ³	事業年度	昭和48年度～

(注)【 】は、事業の最終目標計画水量です。

●主な施設

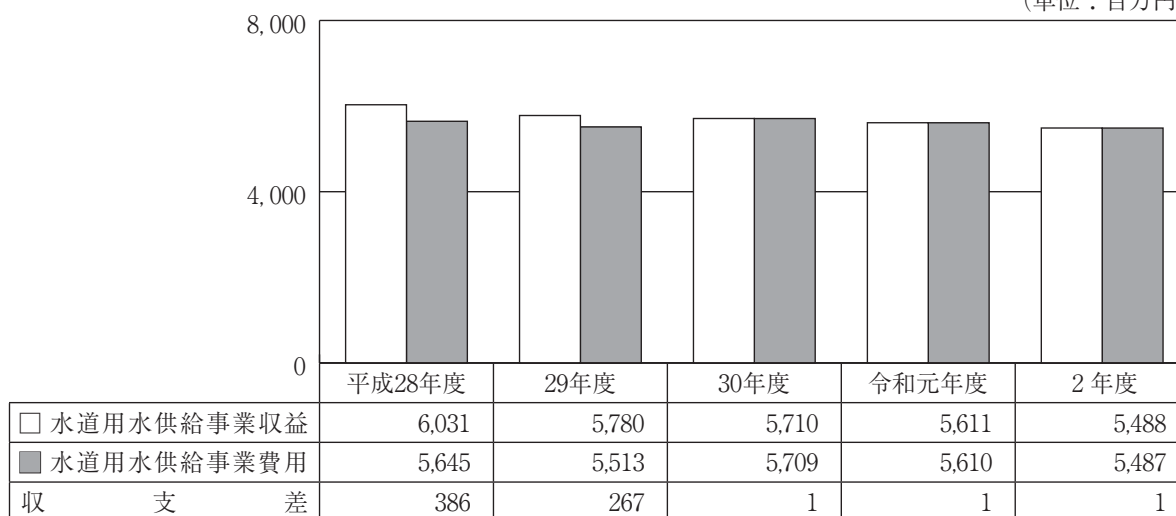
施設区分	構 造 形 式 等
貯水施設	手取川ダム(ロックフィルダム)
取水施設	取水口 沈砂池 取水ポンプ850kW 4台
導水施設	管路延長1,081m 調圧水槽
浄水施設	着水井 薬品沈でん池 急速ろ過池 管理本館ほか
送水施設	延長192km 調整池3池 水管橋38橋 ポンプ場1ヶ所

●年度別給水量

年度	給水量(m ³)
平成28	56,867,524
29	53,899,692
30	53,538,500
令和元	53,509,255
2	53,557,665

●過去5箇年の収益的収支決算

(単位：百万円)



2 令和2年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和2年度の9市4町に対する給水量は、予定の5,341万立方メートルに対し、0.1パーセント増の5,356万立方メートルとなりました。

事業収益については、対前年度比97.8パーセントの5,487,976千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比97.8パーセントの5,487,210千円となり、この結果、当年度純利益は766千円となりました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
水道用水供給事業収益	6,018,205	6,078,243	△ 60,038	△ 1.0%
営業収益	5,832,444	5,763,866	68,578	1.2%
営業外収益	185,761	314,377	△ 128,616	△ 40.9%
水道用水供給事業費用	5,806,973	5,775,224	31,749	0.5%
営業費用	5,663,271	5,704,221	△ 40,950	△ 0.7%
営業外費用	143,702	71,003	72,699	102.4%

イ 資本的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和2年度 A	令和元年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
資本的収入	2,335,000	3,635,000	△ 1,300,000	△ 35.8%
企業債	2,335,000	3,635,000	△ 1,300,000	△ 35.8%
他会計出資金	0	0	0	0.0%
他会計借入金	0	0	0	0.0%
資本的支出	5,465,294	6,831,277	△ 1,365,983	△ 20.0%
建設改良費	2,276,298	3,628,028	△ 1,351,730	△ 37.3%
企業債償還金	3,140,996	3,137,249	3,747	0.1%
他会計借入金償還金	48,000	66,000	△ 18,000	△ 27.3%

ウ 損益計算書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業収益	5,302,222	営業費用	5,435,630
給水収益	5,302,209	原水費、浄水費及び送水費	5,253,796
その他営業収益	13	一般管理費	181,834
営業外収益	185,754	営業外費用	51,580
受取利息及び配当金	230	支払利息及び企業債取扱諸費	51,545
長期前受金戻入	167,345	雑損失	35
雑収益	18,179		
合計	5,487,976	合計	5,487,210
当期純利益		766	

エ 貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

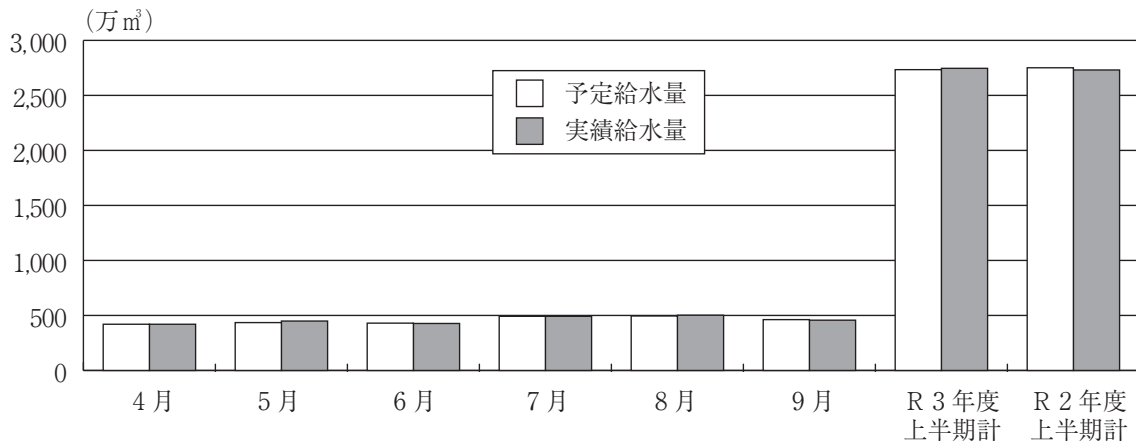
資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	43,888,552	固 定 負 債	29,243,049
有 形 固 定 資 産	42,224,310	企 業 債	24,161,574
手取川水道用水供給事業設備	42,224,310	他 会 計 借 入 金	3,018,000
無 形 固 定 資 産	87,976	引 当 金	2,063,475
手取川水道用水供給事業設備	87,976	流 動 負 債	4,788,939
固 定 資 産 仮 勘 定	1,576,266	一 時 借 入 金	0
建 設 仮 勘 定	1,576,266	企 業 債	3,213,367
流 動 資 産	8,250,741	他 会 計 借 入 金	25,000
現 金 預 金	7,747,921	未 払 金	1,505,397
未 収 金	495,787	未 払 費 用	1,795
未 収 収 益	1	引 当 金	31,483
貯 蔵 品	7,032	そ の 他 流 動 負 債	11,897
		繰 延 収 益	844,676
		長 期 前 受 金	17,105,980
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 16,261,304
		負 債 合 計	34,876,664
		資 本 金	16,627,725
		剰 余 金	634,904
		資 本 剰 余 金	633,527
		受 贈 財 産 評 価 額	6,475
		補 助 金	627,052
		利 益 剰 余 金	1,377
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,377
		資 本 合 計	17,262,629
資 産 合 計	52,139,293	負 債 資 本 合 計	52,139,293

3 上半期における業務状況

上半期における給水状況は、予定給水量2,734万立方メートルに対し、実績給水量は、2,746万立方メートルと100.4パーセントの達成率となりました。

今後とも、受水市町の協力を得て安定した給水を行いたいと考えています。

給水量の状況（上半期）



(単位：m³)

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期計
予 定 給 水 量	4,195,480	4,347,726	4,302,610	4,920,750	4,953,230	4,619,010	27,338,806
実 績 給 水 量	4,197,417	4,492,268	4,266,144	4,917,402	5,016,622	4,567,879	27,457,732
達 成 率	100.0%	103.3%	99.2%	99.9%	101.3%	98.9%	100.4%

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B/A×100
収 入	水道用水供給事業収益	5,896,920	2,995,291	50.8%
	営 業 収 益	5,815,947	2,991,667	51.4%
	営 業 外 収 益	80,973	3,624	4.5%
支 出	水道用水供給事業費用	5,660,138	481,771	8.5%
	営 業 費 用	5,577,850	463,155	8.3%
	営 業 外 費 用	82,288	18,616	22.6%

収入の主なものは、給水料金です。

支出の主なものは、人件費、動力費、修繕費、委託料及び企業債支払利息です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	(621,000)	(0)	(0.0%)
		2,020,000	0	0.0%
	企 業 債	(621,000)	(0)	(0.0%)
		2,020,000	0	0.0%
支 出	資 本 的 支 出	(621,300)	(0)	(0.0%)
		6,884,816	1,607,046	23.3%
	建 設 改 良 費	(621,300)	(0)	(0.0%)
		3,597,928	1,416	0.0%
	企 業 債 償 還 金	3,261,888	1,605,630	49.2%
	他会計借入金償還金	25,000	0	0.0%

() は、令和2年度からの繰越予算(送水施設建設改良事業費)に係るもので、外数です。

支出の主なものは、企業債に係る9月定期償還分です。

5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資 産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	43,800,577	1,287	0	43,801,864
水道用水供給事業固定資産	42,224,311	1,287	0	42,225,598
固定資産仮勘定	1,576,266	0	0	1,576,266
流 動 資 産	8,250,741	7,949,713	8,481,458	7,718,996
計	52,051,318	7,951,000	8,481,458	51,520,860

固定資産の増加額は、固定資産改良費に係るものです。

流動資産の増減額の主なものは、預金及び未収金です。

(2) 負債

(単位:千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 負 債	29,243,049	0	0	29,243,049
流 動 負 債	4,788,939	4,335,846	7,129,815	1,994,970
繰 延 収 益	844,676	0	0	844,676
計	34,876,664	4,335,846	7,129,815	32,082,695

流動負債の増加額の主なものは、預り金、仮受消費税及び地方消費税です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の9月定期償還分、預り金、未払金及び未払費用です。

うち企業債

(単位:千円)

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	26,063,534	0	1,489,127	24,574,407
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,311,407	0	116,503	1,194,904
計	27,374,941	0	1,605,630	25,769,311

減少額は、9月定期償還分です。